



新社会党東京都本部委員長

江原ひであきアピール 2006.11

江原ひであき事務所

中野区南台 2-32-1 電話 (03) 3381-7656 FAX (03) 3383-8535

ホームページ <http://www7.ebara.or.jp/ebara-hideaki/>

Eメール hide-eba@cameo.plala.or.jp

参院選に改憲反対の共同候補擁立を！

川田龍平さん(HIV訴訟原告)を候補者に。
待ったなし！ 日本の岐路。

安倍政権が日米一体化の軍事大国への歩みを加速しています。“多くの国民や教育関係者、マスコミ等の慎重審議せよとの声”を無視して教育基本法を強行採決致しました。沖縄知事選勝利に悪乗りし憲法改悪の実現めざしてタイムスケジュール化するでしょう。“総裁の任期中に”ということが現実味を増しました。“大戦後の平和立国日本の歩みが 180° 転換される”待ったなしの重大な岐路に直面しました。

日本社会を破壊した小泉政権！

日本社会は5年半におよぶ小泉政権によってあらゆる構造が破壊されました。大企業や一部の強者が莫大な利益を得るなか、格差が拡大し、地域の商店街やコミュニティ - が崩壊しました。労働者の権利や人権が無視され、若者は厳しく選別されその多くは正規の職がありません。

高齢者や障害者など弱者にとっては増税や社会保障制度の改悪で“生きること”さえ危機的です。このような状況下、社会が荒廃しモラルの低下で人間のやることと思えない凶悪犯罪が続発しています。

日本支配層は日米一体の軍事大国へ猛進！

一方で外交面ではアメリカに追随し、軍事大国路線に踏み込み、新自由主義経済の先陣をきって世界中の富を収奪しています。同時に日米軍事一体化を推し進め、北朝鮮を敵国化しながら沖縄を初めとした米軍基地を強化し、憲法に違反してアフガンやイラクに派兵し戦争に参加しています。

安倍政権が教育基本法を変え、憲法を変えると強硬に主張することは、巨大資本の飽くなき利益追求の手段として、この流れを強化し戦争をする国へと突き進むことに他ありません。その結果として、

アジアの国々に軍拡をもたらす軍事的緊張状態を創り出すことは必定です。

参議院選挙で政治転換を！

このような情勢下で 07 年には参議院選挙が闘われます。日本とアジアや世界の平和を創造するためには、安倍政権の日米軍事一体化による大国主義政策を阻止しなければなりません。

しかし、残念ながら民主党ではこの安倍政治に本質的な差異を期待できません。また、共産、社民も単独で安倍政治を阻止することはできません。小泉、安倍と続く現政治を転換させるには、これまでの政治無関心層まで含めた“政治変革の大きなうねり”を巻き起こすしかありません。

東京選挙区に「川田龍平さん」を擁立しよう！

そのためには、07 年参院選挙において“人権を尊重し平和を創造する共同候補”を擁立して闘うことです。私たちは、7・7 大集会以降その努力を東京において重ねて参りました。その結果、「川田龍平さん(HIV訴訟原告)が、多くの皆さんの要請なら“立候補を真剣に検討したい”との“意”を受けました」。

このような経緯から、私たちはこの機に“護憲や人権を主張する全ての政党や団体、個人が大同団結して「平和の共同候補として(川田龍平さん)を擁立される」ことを心から呼びかけます。

ぜひ、真剣なご論議を戴き、この戦いに呼びかけ人や賛同人としてご参加下さいますようお願い申し上げます。

2006 年 11 月

新社会党：江原ひであき